

# パーソン・センタード・ケアを 学んで地域に生かす 奮闘記

講師：渡辺 恵美子氏

(都城コア学園認知症コーディネイター、看護師)

渡辺 このみ 氏

(フォーネスライフ株式会社、保健師)



講師のお二人は、看護師として勤務される傍ら、パーソン・センタード・ケアを共に学び、数年前にU+Iターンで宮崎県へ。地域での認知症のご本人や家族の支援、啓発の取り組みに関わって来られました。地域特性などもあるなか、さまざまな難しさや喜びを感じつつ、二人で協力し合って活動を続けられています。

NPOの仲間がどんな風に地域で取り組み、何を感じているか、ぜひみんなで、地域づくりの工夫や元気を交換しませんか？

日時：2025年1月12日(日) 10:00~12:00

Zoom配信

参加費： 一般 2,000 円

当NPO会員 / 家族介護者(非専門職) 1,000円

申込方法：当会HPより、申込フォームにてお申し込みください。

URL: <https://www.pcdc.or.jp/appli3/>

\*参加費は、指定口座に事前にお振込みをお願いいたします。

主催・お問合せ：NPO法人パーソン・センタード・ケアを考える会

E-mail: [kensyu@pcdc.or.jp](mailto:kensyu@pcdc.or.jp)



要事前  
申込み

## 講師のご紹介

### 渡辺恵美子氏

看護師・認知症ケア上級専門士

2008年からNPO法人パーソン・センタード・ケアを考える会理事

15年間総合病院等での臨床を経験後、1999年新宿区にて戸山訪問看護ステーション立ち上げ参加。板橋区在宅介護支援センターの管理者を経て、同グループ認知症治療病院の和光病院へ異動。約8年豊島区訪問看護ステーション（医師会所属）にて勤務。その後、約2年東京都地域連携型認知症疾患医療センター豊島長崎クリニック勤務。2023年から都城コア学園に所属し、都城市認知症コーディネーターを担う。

#### ◆都城市での取り組み◆

都城市は認知症施策の一部を都城コア学園へ委託。認知症コーディネーターを配置し、認知症事業全体の調整を図るという位置付け。認知症家族支援事業として、認知症家族支援プログラム”なごみ会”を毎月実施。認知症地域サポーター支援事業として、認知症サポーター養成講座を実施。認知症地域支援推進員と9月アルツハイマー月間イベントにおいて連携・支援（毎週認知症にかかわるイベントを開催）、若年性認知症本人交流会の設立に向けて協議・連携・支援（現在毎月1回所属の学園にて開催）市内オレンジカフェとの連携、キャラバン・メイトの体制整備・フォローアップ研修、チームオレンジの体制整備、認知症サポーターのステップアップ研修の実施。認知症講演会事業として年1回講演会を企画、開催。

### 渡辺このみ氏

保健師・看護師

認知症看護認定看護師・認知症ケア専門士

2008年からNPO法人パーソン・センタード・ケアを考える会に所属

700床の大学病院、心臓血管外科集中治療室にて約3年勤務。その後、1100床の三次救急を担う総合病院、一般病棟(呼吸器外科・消化器外科内科・乳腺外科、他混合病棟)にて2年間勤務。その後、400床の三次救急を担う総合病院へ転勤し、CCU・ICUにて5年勤務する。約3年前祖父の介護のために宮崎県へIターン。その頃よりフォーネスライフ株式会社で保健師業務の業務委託を受ける。東京-宮崎を通学しながら、認知症看護認定看護師の資格取得。包括支援センターの保健師として1年半勤務。2024年9月よりフォーネスライフ株式会社にて勤務。

#### ◆取り組み◆

2023年より都城市認知症施策のボランティア活動を行う。地域包括支援センターではキャラバンメイトとして、認知症サポーター養成講座を行う。認知症地域支援推進員として、2023年12月に本人ミーティングを立ち上げる。市内コンビニに対して認知症サポーター養成講座を実施出来るように関わる。認知症に関して毎月市報にて情報提供を行い、2ヶ月に1回市のラジオに出演し、認知症の普及啓発を行う。

